

農業委員会だより



丹後王国「食のみやこ」に恐竜出現！？（弥栄町鳥取）

公園内に昨年末、グランピング施設と動く恐竜たちのオブジェが設置されました。
近未来と太古が融合したその景色はまるで映画のワンシーンのようです。

● 目 次 ●

2~3P **農を語る** 能勢 篤さん（久美浜町平田）

5P **ぼいす 一声** 瀬戸 牧男 委員

4P **利用権設定における賃借料のお知らせ**

6P **郷土料理** 体の芯から温まる粕鍋



【取材の様子】

「仕事をすすめる中の工夫」
農業機械は、スピードスプレーヤー（乗用噴霧機）、それと軽トラ

「就農したきっかけ」
高校を卒業してから3年ほどは、機械いじりが好きだったこともあって修理工場に勤めていました。それでも、当時は家業を継ぐのは長男だということが当たり前な時代であって、自分も長男ということもあり、丹後に帰って果樹園を継ぐことを決めて現在に至ります。

「最後に」
農業は天候の影響を大きく受け、特に最近局所的な豪雨や暴風雨などで被害がでることもあります。さらに、ここ2、3年は新型コロナウイルスなどもあり大変な状況が続いています。以前、役をしいたときには、市に補助をお願いしていたこともありますが、今後とも様々な形で支援をお願いしたいと思います。

「今まで営農してきた中の思い出」
舞鶴の中央市場に出荷していたころは、毎日舞鶴まで走って大変でしたが、1パック900gのぶどう1,200パックと1パック2個入のゴールド二十世紀1,200パックが一日で完売した日があるくらいの出荷状態があった時代もあり、そういった時はとてもうれしかった思い出があり忘れられません。

を所有していますが、高価なもので何年かかかって返済しなければならず、あれもこれもと持たないようにして、できるだけ人力でがんばっています。とはいえ、70歳を過ぎた身となって、この頃はしんどくなってきたと感じるようになります。健康が第一だと思いい日々過ごしています。

商売をする身としては大変な状況の中ですが、だからこそ、おいしい果物を久美浜から出荷しようと果樹農家はみんながんばっています。

「取材後記」
お忙しい時期に取材をお願いして、当日も作業中に伺わせてもらいお話を聞かせていただきました。終始、目を細めてにこやかに対応してくださいました。ありがとうございました。

取材中、話をしている隣で奥さんがトレーに2個の梨を乗せてラップでくるむ作業をしておられました。話をしながらも能勢さんの目は梨を見ており、一つを手に取って指でラップを軽く押さえられました。「ラップがゆるいと新鮮さが薄れやすく、しっかり張られたもののほうが見栄えもよい」とコンテナからそのパックを取り出されました。やっぱりご主人だと私も見ていて感心し勉強になりました。

取材／川渾明美委員



農を語る

能勢

篤さん

久美浜町平田 (73歳)



能勢さんが栽培した梨（新興）

「現在の経営状況」
妻、息子、愛犬1匹の家族経営で、果樹栽培が盛んな久美浜町田村地域で主に梨を栽培しています。内訳は、二十世紀梨40a、ゴールド二十世紀20a、新興梨20a、藤みのり（ぶどう）20a。3割〜4割を農協へ出荷しており、残りの6割〜7割は産直などで販売しています。京阪神にも梨を置いているお店があり、軽トラで2、3時間かけて運搬しています。長時間の運転は大変ですが、販売店から生産者の名前を見て私の名前があると必ず買ってくれる方がおられると聞くと、うれしい気持ちになります。

全国農業新聞を購読してみませんか？

全国農業新聞

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

全国農業新聞は公的機関である農業委員会系統組織が発行する週刊の農業総合専門紙です。「週刊」ということから日々の報道には限界がありますが、むしろ週刊の時間を活かし、大切な情報をわかりやすくまとめています。

また、多くの読者の皆様に満足して頂けるよう、家族全員が楽しめる記事も充実しています。さらに、全国47都道府県にある支局の充実により、地域の元気で特徴ある面白い話題や地域独自のイベント情報などの提供に努めています。

購読の申込みは京丹後市農業委員会へお気軽に連絡ください。
週刊 金曜日発行 月700円、年8,400円（消費税込み）

現在農業委員9年目(3期目)です。その中で農業委員の日常業務と最初期から広報委員をさせてもらっています。令和元年より広報委員数は7名から11名に増員しています。各旧町に1名以上の広報委員を置き地元取材を担当してもらっています。

紙面の内容は「表紙写真」、「農を語る」、「農業委員会からのお知らせ」、「ほいす」、「郷土料理」の5点を柱に構成しています。

発行の3カ月前から内容の検討をしています。「農を語る」は旧6町を順番に回るようにして人選をしています。各地区の担当者が主に取材を行っています。

「ほいす」は市民の皆さんへの農業委員の紹介を兼ねています。市民の方の中には地元の委員を知らない方もおられると思うので、「郷土料理」は「ほいす」が長く続いているので、少し郷土料理とは違いますが地元で栽培した野菜を使った料理も紹介しています。新型コロナが



「明るい未来を(朝日の昇らない日はない)」

農業委員

瀬戸 牧男 (66歳)

(担当地区)久美浜町市野々・布袋野・畑・金谷・市場・出角・須田・新庄



流行する前は写真撮影後の試食も楽しみでした。

広報の楽しいところは取材において知らなかった事をたくさん聞けたり、仕事の工夫を聞けたりすることで、参考にさせてもらっています。

ここからは自分の農業についてです。

品目は蔬菜採種、小菊(7月)10月)、黒大豆、白大豆、小豆、九条ネギ、軟弱野菜等多品目少量栽培です。水稲は全て無農薬、無化学肥料栽培(11年目)、野菜類は極力農薬を使用しないようにしています。(栽培期間中に0回から最大2回です。)農業の難しさは毎年環境が異なることです。面白いです。

も同じかな。

次から次に新品目が開発される品種に飛びついているので家族からは「ええかげんにせえ」と言われているけどやめられない。

最後にこれからの農業ですが、市内の多くの地区で高齢化、後継者不足が言われています。今、「京力農場プラン」の策定や見直しを各地区でお世話になっていますが、地区での話し合いによる将来像を作ってもらうことが1番の目的です。農業者だけでなく、非農業者の方も含めた地区全体でいかにして農地を守り、地区の活性化を図るかを真剣に検討してもらい明るい未来を目指しましょう。

利用権設定における賃借料のお知らせ

情報

令和2年1月から令和2年12月までに締結(公告)された賃借権における賃借料水準(10aあたり)は、以下のとおりとなっております。

この賃借料情報はあくまで目安です。貸し手と借り手が十分に話し合い、お互いが納得できる額で設定して下さい。

また、使用賃借権(年貢なし)の筆数も掲載しています。



1 田(水稲)の部

(単位:円)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	賃貸借筆数	使用賃借筆数
峰山町	6,600	17,000	1,000	246	104
大宮町	6,200	12,000	1,600	130	137
網野町	11,100	20,000	3,300	49	60
丹後町	6,100	10,000	2,200	316	152
弥栄町	7,700	9,000	1,400	267	1,530
久美浜町	6,300	17,700	1,600	565	169
(参考)京丹後市平均	6,700			1,573	2,152

2 畑の部(国営農地含)

(単位:円)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	賃貸借筆数	使用賃借筆数
峰山町	12,000	15,000	4,200	70	8
大宮町	10,000	15,000	4,900	234	1
網野町	12,900	20,000	3,000	68	35
丹後町	10,600	15,000	1,000	9	0
弥栄町	15,000	15,000	15,000	113	67
久美浜町	12,000	22,000	7,000	99	17
(参考)京丹後市平均	11,900			593	128

※ 農業委員会では、契約中で終期を迎える利用権の設定に係る終期通知書を耕作者に送付しています。お手元に通知書が届きましたら、引き続き利用権設定の更新手続きをお願いします。また、契約をされずに耕作されている農地がありましたら、利用権の設定をされるよう手続きをお願いします。

※ 賃借料の平均額は、使用賃借筆は除いて計算しています。

農業者年金に加入

しまじょう

- 1 農業従事者なら広く加入できます (20歳以上65歳未満、国民年金第1号被保険者、年間60日以上農業に従事)
- 2 積立方式の**確定拠出型**年金です (加入者・受給者数の増減に左右されない、安定した制度です)
- 3 終身年金であり、年金は**生涯受給**できます (80歳までにおおくなりになった場合には、死亡一時金をお支払いします)
- 4 公的年金であるため、税制面で**大きな優遇措置**があります (支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象になり、所得税・住民税等の節税になります)
- 5 通常加入なら、保険料の額は自由に選べ、**いつでも見直し**できます (月額2万円から6万7千円まで、千円単位で選択できます)
- 6 政策支援加入なら、保険料の**国庫補助**があります (一定の要件を満たした担い手[認定農業者・認定就農者等]は、保険料の補助が受けられます)



農業委員から説明を受ける加入検討者



郷土料理

丹後の素材を活かした粕鍋

【作り方】

- ①酒粕と味噌を適量のお湯で溶いておく。
- ②鍋に昆布と水を入れ火にかけ、温まったら①を入れ混ぜ合わせる。
- ③牡蠣や鮭、豆腐、野菜（白菜、大根、人参、ねぎ、春菊、きのこ類など）といったお好みの具材を入れます。
- ④食べ頃になればいただきます。好みによって一味などの薬味を添えてもおいしくいただけます。



寒い日には、
温かい粕鍋で
あったまりましょう。



青木 美恵 委員

予告

京丹後市農業委員会委員の募集について

農業委員及び農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」）の任期（3年）が令和4年6月30日を以って満了します。これに伴い、令和4年4月に農業委員と推進委員の募集を行います。応募につきましては、自薦または他薦により行いますが、詳細につきましては次号、3月25日発行予定の農業委員会だよりやホームページでお知らせします。

問 京丹後市農業委員会事務局 ☎ 69-0040

